

ベナン共和国 ウアケ郡 バジュデ行政区
カドラッシ幼稚園のための
2 教室、事務室、倉庫およびトイレを擁する 1 棟の校舎の建設に関する
作業報告書その 1

(2025 年 12 月 3 日～2026 年 2 月 28 日)

2025 年 12 月 3 日午前 10 時、私たちは住民たちと総会を開くために集まりました。人々は少し遅れて集まりました。いつもの挨拶の後、契約書が読み上げられ、訳されました。人々からの質問に対し、私たちが答えました。最後に、住民に直接関係するすべての要点を再度繰り返し、このプロジェクトにおける彼らの義務を理解したか尋ねました。人々は自分たちの役割を理解していると約束しました。そして、契約の発効について賛成多数で可決しました。これにより、建設開始となりました。



その後、建設予定地を視察しました。当初予定されていた場所が建物には小さすぎたため、いくつか話し合いが行われました。また、建築資材の保管場所と、作業員の宿泊部屋も確認しました。

私たちの建設チームは前日の夕方にすでにカドラッシに到着していたため、現場監督は最初に使う型枠用の板と小さなチーク材の丸太をすでに準備していました。会長と鉄筋工の責任者がセメントと鉄筋を買いに行っている間、私は左官職人や大工たちと一緒に遣り方の設置を始めました。



翌日、作業が本格的に始まりました。セメントと鉄筋が到着しました。



砂が配達され、女性たちは建設現場に水を運びました。



男性たちはすぐに掘削作業を開始しました。



左官職人たちはブロックを作り始め、鉄筋工たちは鉄筋の準備をしました。



建物の基礎の溝の掘削が完了すると、左官職人たちは柱の独立基礎を設置する場所を広げました。



コンクリートの最初の層の上に、基礎と柱のための鉄筋が組み込まれました。



その上に2層目のコンクリートが打たれ、この鉄筋コンクリートの基礎の上に壁が建てられます。



この瞬間から、壁はまるで魔法のように高く成長していきました。



下部の鉄筋アンカーのコンクリートが打設され、その上に建物の壁が建てられました。



窓の開口部の下にある小さな鉄筋アンカーが準備され、コンクリートが打設されました。



さらに作業は続きました。壁はすぐに窓の上部に達しました。ベランダの柱のコンクリートが打設されました。その後、上部の鉄筋アンカーが一体で打設されました。



その後、屋根の下の鉄筋アンカーまで壁が高くされました。最後の鉄筋アンカーが打設され、妻壁が設置されました。



建物が完成した後、スロープ、階段、侵食を防ぐための保護壁が作られました。



屋根を取り付ける前に、建物を 1 ヶ月間乾燥させる必要があります。

その間にトイレが建設されました。村の人々がトイレの穴を掘った後、基礎が作られ、柱用の鉄筋が入れました。



その後、壁が建てられました。



穴は Sikalite と Sikalatex（防水材）で塗装され、その後閉じられました。その上に個室が建てられていきます。



並行して、コンクリート製の小さな休憩用テーブルとベンチが作られました。



その間、建物の壁はしっかりと乾燥しました。屋根を取り付けるために、大工たちがカドラッシにやって来ました。



横梁が作られました。



そして、間もなく屋根が完成しました。

厳しい経済状況にもかかわらず、私たちの学校を引き続き支援してくださるすべての友人たちに感謝します。

心より
當田アストリット